

カダバー・サージカル・トレーニング 参加者アンケート調査

【目的】

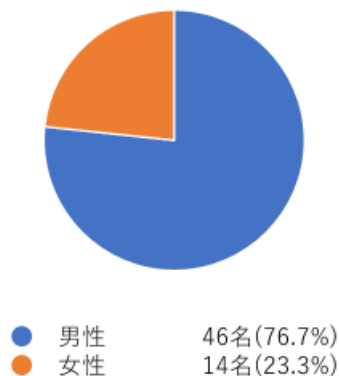
今回岐阜大学で初めて実施したカダバーサージカルトレーニング(CST)における組織の状態やトレーニングの感想などを参加者の目線から調査することを目的とした。

【方法】

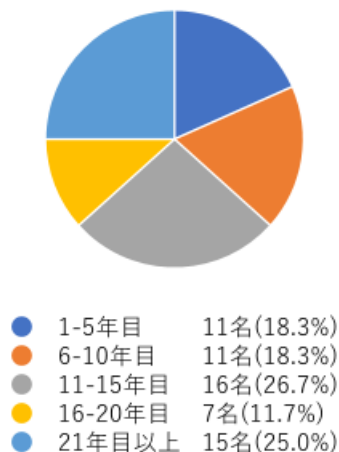
CST後1-2か月後にGoogle Formsを用いて作成したアンケートをメールで参加者に配布し実施した。
参加者全員アンケートに加えて、執刀医に対して執刀内容などに関するアンケートを実施した。

< 参加者全員アンケート >

参加者性別

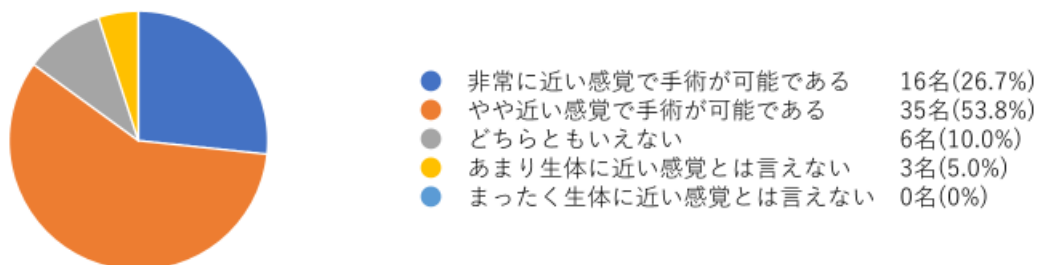


参加者卒後年数



回答者数:60名

CSTで用いる御遺体の組織の状態は、生体とどれくらい類似していましたか？



回答者数:60名

CSTは外科医の手術技術の向上に貢献すると思いますか？



回答者数:60名

CSTが手術手技の向上に貢献すると思われる以下の要因に関して、
あなたの感想として当てはまるものを選択してください。

①実臨床の手術ではできない手技や機材の試行、手術部位周辺解剖の探索・確認が可能である



● とても思う	51名(85.0%)
● やや思う	8名(13.3%)
● どちらともいえない	1名(1.7%)
● あまりそう思わない	0名(0%)
● 全くそう思わない	0名(0%)

回答者数:60名

CSTが手術手技の向上に貢献すると思われる以下の要因に関して、
あなたの感想として当てはまるものを選択してください。

②若手医師・他医師に対して実臨床の手術よりも細かい教育、指導が可能である。



● とても思う	41名(68.3%)
● やや思う	16名(26.7%)
● どちらともいえない	3名(5%)
● あまりそう思わない	0名(0%)
● 全くそう思わない	0名(0%)

回答者数:60名

CSTはシミュレーターやアニマルラボよりも手術手技の習得に有用だとおもいますか？



● とても思う	41名(68.3%)
● やや思う	8名(13.3%)
● どちらともいえない	8名(13.3%)
● あまりそう思わない	1名(1.7%)
● 全くそう思わない	0名(0%)

回答者数:60名

CSTのデメリットに関して、あなたの感想として当てはまるものを選択してください。

①死体で手術を行う事に抵抗がある。



● とてもそう思う	0名(0%)
● ややそう思う	15名(25.0%)
● どちらともいえない	10名(16.7%)
● あまりそう思わない	27名(45.0%)
● 全くそう思わない	8名(13.3%)

回答者数:60名

CSTのデメリットに関して、あなたの感想として当てはまるものを選択してください。

②臭いがきつい。



● とてもそう思う	5名(8.3%)
● ややそう思う	24名(40.0%)
● どちらともいえない	4名(6.7%)
● あまりそう思わない	23名(38.3%)
● 全くそう思わない	4名(6.7%)

回答者数:60名

外科医がCSTを行うことが実臨床で手術を受ける患者さんのメリットになるとおもいますか？



● とてもそう思う	42名(70.0%)
● ややそう思う	17名(28.3%)
● どちらともいえない	0名(0%)
● あまりそう思わない	1名(1.7%)
● 全くそう思わない	0名(0%)

回答者数:60名

今後もCSTの機会があれば参加したいですか？



● はい	60名(100.0%)
● いいえ	0名(0%)

回答者数:60名

< 執刀医アンケート >

参加者性別



参加者卒後年数



本術式・手技をCSTで実施した目的は何ですか？



- すでに確立された術式・手技であり、執刀医も手術手技を習得しているが、さらなる技術向上のため。 10名(20.4%)
- すでに確立された術式・手技であるが、執刀医は実臨床での執刀経験がないか、経験が少ない術式・手技であり、技術の習得・向上のため。 35名(71.4%)
- まだ実臨床では確立されていない新規術式・手技の開発のため。 1名(2.0%)
- 若手医師・他医師の教育、指導のため。 3名(6.1%)

回答者数:49名

本術式・手技の実臨床での執刀経験数を教えてください。



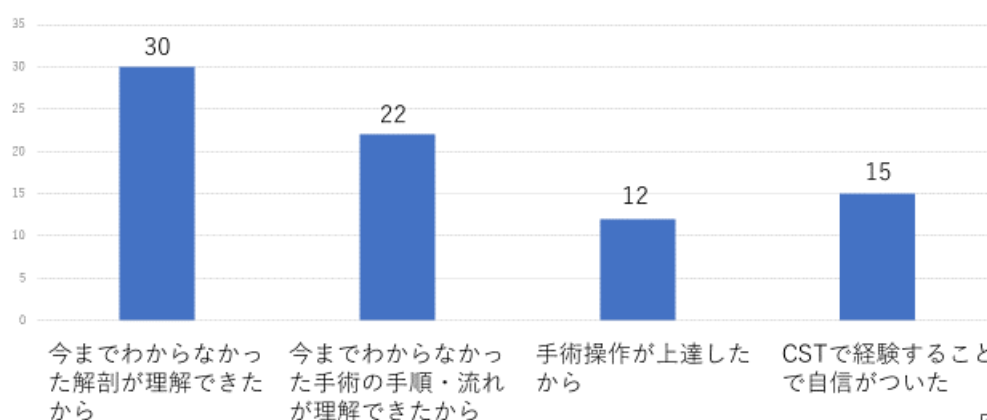
- 実臨床での執刀経験はない 19名(38.8%)
- 1-5例程度 14名(28.6%)
- 6-10例程度 4名(8.2%)
- 11-20例程度 6名(12.2%)
- 21例以上 6名(12.2%)

回答者数:49名

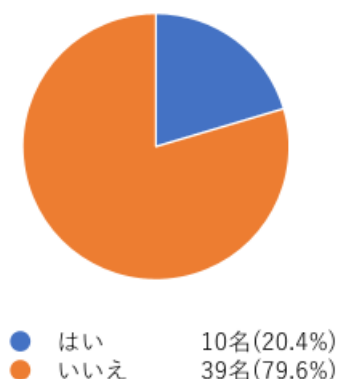
今回のCSTの経験により実臨床の手術手技が向上したとおもいますか？



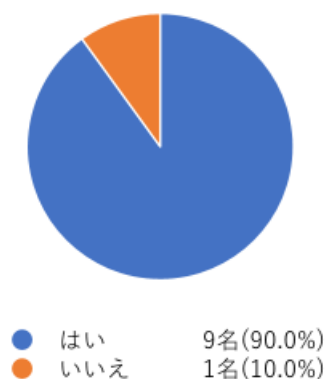
上記で「とてもそう思う」または「ややそう思う」と回答した方にお聞きます。
手術手技が向上した理由は何ですか？（複数回答可）



CST実施後から現在までにCSTで行った手術を実臨床で執刀しましたか？



左記で「はい」と回答した方にお聞きます。
実臨床の手術でCSTの経験が役立ちましたか？



【まとめ】

- CSTでは実臨床の手術に近い感覚で手術トレーニングが可能であった。
- CSTの参加者のほとんどが、CSTが外科手術技術の向上に有用であると感じた。
- 臨床で普及しているものの執刀医が経験の少ない手術手技をCSTでトレーニングできた。
- 参加者全員が今後もCSTがあれば参加したいと回答した。